

腸内フローラ



検査ではじめる、 新しい健康習慣

追加ご希望の方は検診日の15日前
までにお申し込みください

16,500 円(税込)



詳細はこちら!

最新の研究では、腸内フローラのバランスが
お腹の不調だけでなく、生活習慣病や美容、
メンタルの不調など、身体の様々な点に
関連していることが分かってきています。
腸内フローラを調べて自分に合った
健康習慣を見つけてみませんか？



お腹の悩みを改善するには

まずは自分の腸内フローラを **知る** ことから。

Flora Scan®の検査なら、自宅で手軽に知ることができます。

POINT 01

自分のタイプを
知る!



日本人の腸内フローラは、その特徴にもと
づいて5つのタイプに分類することができます。
Flora Scan®では、あなたの腸内フロー
ラが健康な方の多いタイプかどうかを判定
し、そのタイプにもとづいた専門的な解説
や、疾患との関連度を細かく評価します。

POINT 02

注目菌の
保有率を知る!



最新の研究により、それぞれの腸内細菌の
働きが明らかになってきています。Flora
Scan®では美容や免疫機能、おなかの不
調に関連する菌の割合を調べ、全体平均や
健康な方の多いタイプと比較することで、自
分の状態を客観的に知ることができます。

POINT 03

改善に向けた食習慣・
生活習慣を知る



メーカー専属の管理栄養士より、あなた
の検査結果にもとづいたアドバイスを無
料で受けることができます。改善に向け
てどうすべきかを具体的にご提案する
ので、アドバイス内容を参考に、より良
い生活習慣を目指していきましょう。

あなたに最適化したあなただけの結果を分かりやすく報告します

あなたの腸内フローラ総合評価

あなたの腸内フローラタイプは **たんばく・脂肪タイプ (TypeA)**

他の腸内フローラタイプと比較すると...

- 健康者の割合が高い
- 動物性たんばく質・脂質の摂取が多い傾向
- 乳酸ノコッカス科・ストロプトコッカス属の細菌が多い傾向

腸内フローラタイプ別の食事傾向を比較すると...

たんばく・脂肪タイプ (TypeA) の特徴

- 動物性たんばく質・脂質の摂取が多い
- 野菜・果物の摂取が少ない
- 繊維質の摂取が少ない

総合評価を受けてのコメント

よよい腸内環境には、食物のバランスと摂取する食材の量が大切です。今回の検査では、腸内フローラタイプごとの食事傾向が明らかになりました。よよい腸内フローラを目指すために、動物性たんばく質や脂質の摂取量を適量にし、バランスの良い食事を心がけましょう。また、摂取する食材の種類を豊富にして頂きますと、腸内フローラは食事や運動などの生活習慣によって変わります。日々の生活習慣の見直しにあわせて、今後も定期的なチェックをおすすめいたします。

次回検査の目安

- 食事内容による変化を監視したい方 2024.12.31
- 健康に不安を感じたい方 2024.12.31

“たんばく・脂肪タイプ”のあなたへのアドバイス

タイプ別の食事傾向を参考に、今の自分の食生活を振り返ってみましょう

当てはまるものはありますか？

- 肉類(赤肉・白肉)の量を制限している
- 魚類を食べることが多い
- 野菜は決まった種類を食べることが多い
- 揚げ物や焼くものが好き

管理栄養士からのひとこと

※肉類(赤肉・白肉)の量を制限している方は、たんばく質の摂取量が不足する可能性があります。たんばく質は腸内環境を整えるために大切な栄養素です。たんばく質を摂取する際には、たんばく質の種類も意識してください。

健康な方が多いタイプの食事傾向を確認してみましょう

バランス食タイプ (TypeB)

たんばく質・脂質・糖質の摂取量がバランスよく、野菜・果物の摂取量も適量です。

ヘルシー食タイプ (TypeE)

たんばく質・脂質の摂取量が少なく、野菜・果物の摂取量が多い傾向があります。

様々な食材から栄養素・食物繊維を摂取するようにしましょう

今後の食生活では腸内細菌の多様性や多量な食物繊維を目標にしましょう。

腸内細菌の多様性を高めるには、たんばく質・脂質・糖質のバランスのとれた食事を摂ることが大切です。また、たんばく質・脂質・糖質の摂取量を適量にし、野菜・果物の摂取量を増やしましょう。

個別細菌の解析結果

美容に関連する細菌

美容に関連する細菌の解析結果を詳しく見てみましょう。

- 芽生菌①** 芽生菌が多い傾向 **ブラウチア属** (日本人の99.71%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 99.71%
- 芽生菌②** 芽生菌が多い傾向 **アクカーマンシア属** (日本人の94.11%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 94.11%
- 芽生菌③** 芽生菌が多い傾向 **クリステンゼラ属** (日本人の94.52%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 94.52%
- エクオール産生菌①** アドレクローフィア属 (日本人の95.52%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 95.52%
- エクオール産生菌②** スラックア属 (日本人の95.52%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 95.52%

免疫機能に関連する細菌

- ヘルシー食タイプに特徴的** **プロブレチア属** (日本人の94.64%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 94.64%
- 短期腸菌産生菌** **カミノコッカス属** (日本人の94.64%が検出)
 - 検出率: 0.00%
 - 日本人の検出率: 94.64%

京都府立医科大学・摂南大学・プリメディカの三者共同研究

Flora Scan®では、三者共同研究によって得られた、国内有数規模の日本人腸内フローラデータベースを用いております。これにより、国内の腸内フローラ検査サービスで唯一*日本人の腸内フローラ5タイプを調べることができます(特許第7193810号)。

※2025年1月時点

検査の流れ



予約に関するお問い合わせ

社会医療法人 北斗

北斗病院 検診センター

TEL 0155-47-7777

(平日9:00~17:00)

〒080-0833 帯広市稲田町基線7番地5

測定内容に関するお問い合わせ

PreMedica

TEL 0120-39-5119

平日10:00-18:00(土日祝をのぞく)

<検査に関する注意事項>

※当検査は疾患の有無を確認するためのものではありません。 ※本検査結果に記載されている生活習慣アドバイスは、菌叢改善や症状改善を保証するものではありません。 ※基礎疾患等で既に医療機関で食事指導を受けている場合や、気になる症状がある場合は医師の指示を優先してください。